



全校生徒が入場できた文化祭



前号でご紹介しましたように、10月28日(土)の文化祭は、15学級生徒全員が体育館に入場した初めての大きな行事となりました。生徒発表や合唱コンクールでは、子どもたちが生き生きと活動する姿を観ていただくことができたのではないのでしょうか。展示の部でも、各教科の学びの成果を感じ、各委員会が工夫を凝らした内容となりました。

○シンボルマーク 酒井 蓮 さん(3-3)

瑞穂野祭の文字をデザインすることを考えました。みんなで創る行事なので、体育祭でのクラスの5色を使ってクラスの一体感を表しました。

○テーマ 創り出せ！最高の笑顔と新たな伝統 山崎 朝日さん(3-1)

コロナの制約が解除され、新たな伝統の一步にしたい。また、みんなが笑顔でいることが大切。

合唱コンクール審査結果					
1年	最優秀賞	5組「絆」			
	優秀賞	1組「変わらないもの」			
	優良賞	2組「明日へ」	3組「With You Smile」	4組「大切なもの」	
2年	最優秀賞	3組「ほらね、」			
	優秀賞	2組「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」			
	優良賞	1組「生きている証」	4組「COSMOS」	5組「輝くために」	
3年	最優秀賞	3組「手紙～拝啓十五の君へ～」			
	優秀賞	1組「結」			
	優良賞	2組「虹」	4組「友～旅立ちの時～」	5組「君の隣にいたいから」	
最優秀指揮者賞		1年5組 丹羽 俊太郎	2年5組 伊藤 結愛	3年4組 吉道 もえ	
最優秀伴奏者賞		1年1組 佐藤 優菜	2年1組 藤巻 彩音	3年1組 泉田 音葉	



開・閉会式や合唱コンクール、ステージパフォーマンスは担当生徒が上手に進行をしていました。また、チケット制にした立ち見による保護者等の体育館来場人数については、午前は400名位、午後は120名位でした。PTAの方々には受付・誘導でお世話になりました。今後の学校行事開催もコロナ前に戻しつつも、感染症対策を踏まえた工夫を考えていきますので、保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いします。

生徒の活動を紹介します

○ 瑞穂野地域安全防犯パレード

10/14（土）晴天の下、南警察署パトカーに先導されたパレードは、小中学生をはじめ、多くの関係者が参加しました。本校生徒は、プラカード持ちやブラスバンドの一員として元気に歩いていました。地域住民の方々にも沿道で手を振って応援していただき、終了後は、充実感を味わったようです。「地域の安全は地域で」という気概を感じました。



○ 部活動の活躍



10/15（日）、バレーボール部が昨年度に続き、県大会で優勝！を勝ち取りました。総体県大会3位の悔しい思いから猛練習した成果の表れです。

10/17（火）、宇河地区駅伝競走大会は、タスキを繋いで駆け抜けました。女子チームは第3位で県大会出場を果たしました。男子チームも健闘しました。

○ 幼児とのふれあい体験



ここ数年中止となっていた3学年家庭科の学習活動「ふれあい体験」が再開されました。1～5歳児クラスの5グループに分かれ、一緒に遊ぶ活動です。開始直後は、関わりに消極的な子どもたちも、園児たちの可愛らしい笑顔に、時間とともに打ち解ける様子が見られました。教科書だけでは学びきれない実践的な体験学習の必要性を再認識しました。「瑞穂野保育園」様には大変お世話になりました。

オープンスクールのお知らせ

11月16日（木）～20日（月）はオープンスクールです。これは、保護者や地域の方々に生徒の様子や学校の指導状況などを公開し、学校教育の現状を理解してもらうことで、学校・家庭・地域それぞれの教育力の向上と互いの連携強化を図ることを目的としています。学校の様子を参観いただき、ご意見等いただければ幸いです。以下に、授業以外の内容についてお知らせをさせていただきます。

○11月16日（木）、17日（金）：両日とも5、6校時の時間帯に、おおぞら学級の子どもたちが育てた花苗（パヅー・ピオ、葉ボタン）を体育館前にて販売します。夏休み前から熱心に栽培していました。益金は、おおぞら学級での活動に有効活用させていただきます。

○11月17日（金） 3学年県立高校入試説明会：6校時（14:40～）

○11月18日（土） 創立記念持久走大会：瑞穂野自然の森公園で実施します。お子様の力走を沿道にて応援をお願いします。詳細は10/17に配信したメールにて、ご確認ください。

○11月20日（月） 1学年ふれあい文化教室：「和太鼓キッズゆりかご」様の協力で和太鼓の演奏体験を行います。 5校時（13:40～） 1・2・3組、6校時（14:40～） 4・5組